



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月31日 東

上場会社名 株式会社エイジス 上場取引所  
コード番号 4659 URL <https://www.ajis.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 久也  
問合せ先責任者 (役職名) 財務会計部長 (氏名) 西本 敬 (TEL) 043-350-0567  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	7,445	22.4	319	132.7	351	121.1	204	147.4
2024年3月期第1四半期	6,080	9.6	137	△50.1	158	△48.0	82	△45.6

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 268百万円(151.0%) 2024年3月期第1四半期 106百万円(△41.0%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期第1四半期	24	25	—	—
2024年3月期第1四半期	9	81	—	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期第1四半期	27,675	23,112	83.3
2024年3月期	28,589	23,560	82.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 23,063百万円 2024年3月期 23,512百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	—	0.00	—	85.00	85.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	85.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,610	19.9	905	1.2	943	△0.3	585	△7.6	69.43
通期	32,900	9.7	2,450	△2.9	2,521	△3.8	1,658	△13.2	196.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	10,771,200株	2024年3月期	10,771,200株
2025年3月期1Q	2,345,311株	2024年3月期	2,345,311株
2025年3月期1Q	8,425,889株	2024年3月期1Q	8,420,914株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日から2024年6月30日)におけるわが国経済は、経済活動の正常化、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果、またインバウンド需要の拡大に支えられ、景気は緩やかな回復基調が続いている一方で、長引く物価高による消費マインドの停滞、円安に伴う資源価格および原材料価格の高騰や世界情勢の緊迫化など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客であります流通小売業界におきましても、物価上昇の影響を受けつつも、所得環境の改善や各種政策により個人消費は緩やかに増加し、またインバウンド需要の回復も見られたものの、業種・業態を超えた価格競争の激化、人件費や光熱費、物流費などの店舗運営コストの増加、消費者の節約志向の高まりなどから、業界を取り巻く環境は引き続き厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社グループは「チェーンストアの発展と豊かな社会の実現に貢献する」という企業理念に基づき、株主をはじめとするステークホルダーの皆さま、そして社会にとってより魅力的な企業であり続けるために、「サービスプロバイダーからソリューションプロバイダーへ」「メーカーと小売業と消費者をつなぐ唯一無二の存在へ」を実現し社会的価値を向上すべく、新たな中期経営計画「vision50」を策定し、これらを実現するために事業活動に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高7,445百万円(前年同期比22.4%増)、営業利益319百万円(前年同期比132.7%増)、経常利益351百万円(前年同期比121.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益204百万円(前年同期比147.4%増)となりました。

セグメントごとの業績は、以下のとおりであります。なお、当第1四半期連結会計期間より、新たな中期経営計画「vision50」に基づき報告セグメントの区分を変更しており、以下の前期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で開示しております。詳細は、「2 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等の注記)」に記載しております。

#### I リテイルサポート事業

売上高は、棚卸サービスでの料率の見直し、当第1四半期連結累計期間への実施時期の拡大や主要顧客からの受注店舗数の増加に加え、商品補充サービスでの主要顧客からの受注増加などにより増収となりました。

営業利益では国内棚卸サービスならびに商品補充サービスの生産性改善による原価の低減やサービス料金の引き上げなどの影響により増益となりました。売上高は5,606百万円(前年同期比3.3%増)となり、セグメント利益は380百万円(前年同期比68.8%増)となりました。

#### II マーケティング事業

2023年10月に連結子会社化となりました株式会社mitorizの業績を加えたことより、セグメントの売上高、営業利益は増収増益となりました。なお、営業利益は株式会社mitorizの企業結合に伴うのれん償却費などの増加による影響を含んでおります。売上高は1,257百万円(前年同期比838.8%増)、セグメント利益は0百万円(前年同期は25百万円のセグメント損失計上)となりました。

#### III 国際事業

売上高は、東アジア地区における新規案件の増加や実施月の変更に伴う受注店舗数の増加などにより増収となりました。

営業利益では売上増加による稼働率の向上や各種コスト削減の効果は見られたものの、一部進出国・地域での既存顧客の受注店舗数の減少が影響し、損失額は横ばいとなりました。売上高は581百万円(前年同期比11.8%増)、セグメント損失は63百万円(前年同期は63百万円のセグメント損失計上)となりました。

当社グループの売上高の特徴として、国内棚卸サービスの閑散期である第1四半期連結会計期間および第3四半期連結会計期間の売上高は少なく、国内の主要な顧客であります流通小売業界の決算が集中する第2四半期連結会計期間および第4四半期連結会計期間は繁忙期となり売上高が多くなる傾向があります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は27,675百万円(前連結会計年度比3.2%減)となりました。これは、主として第1四半期連結会計期間は閑散期につき前連結会計年度と比較して受取手形、売掛金及び契約資産が減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は4,563百万円(前連結会計年度比9.3%減)となりました。これは、主として納税による未払法人税等の減少、閑散期による給与の未払金の減少および賞与の支払により賞与引当金が減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は23,112百万円(前連結会計年度比1.9%減)となりました。これは、主として配当金の支払により利益剰余金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績経過は、概ね計画通りの推移となっております。現時点での通期業績予測につきましては、2024年5月15日に発表いたしました「2024年3月期決算短信」に記載の連結業績予測、ならびに2024年6月21日に発表いたしました「連結子会社からの配当金受領及び2025年3月期個別業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の個別業績予測と変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,015,065	14,337,390
受取手形、売掛金及び契約資産	5,098,495	3,931,399
有価証券	499,472	399,684
貯蔵品	39,444	40,487
その他	304,437	368,356
流動資産合計	19,956,914	19,077,317
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,276,394	1,276,394
その他(純額)	440,781	528,777
有形固定資産合計	1,717,175	1,805,172
無形固定資産		
のれん	1,672,039	1,613,713
顧客関連資産	556,727	538,169
その他	559,968	624,063
無形固定資産合計	2,788,735	2,775,947
投資その他の資産		
投資有価証券	3,681,434	3,562,019
その他	444,805	459,298
貸倒引当金	-	△4,000
投資その他の資産合計	4,126,239	4,017,317
固定資産合計	8,632,150	8,598,436
資産合計	28,589,065	27,675,754
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	158,291	159,889
未払金	2,837,964	2,638,552
未払法人税等	269,728	150,859
賞与引当金	484,927	253,804
役員賞与引当金	5,964	1,792
その他	1,036,788	1,131,124
流動負債合計	4,793,665	4,336,022
固定負債		
退職給付に係る負債	7,781	8,527
その他	227,098	218,684
固定負債合計	234,880	227,212
負債合計	5,028,546	4,563,234

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	475,000	475,000
資本剰余金	472,406	472,406
利益剰余金	26,027,203	25,515,289
自己株式	△3,709,641	△3,709,641
株主資本合計	23,264,969	22,753,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116,243	102,785
為替換算調整勘定	131,092	207,177
その他の包括利益累計額合計	247,335	309,962
非支配株主持分	48,214	49,501
純資産合計	23,560,519	23,112,519
負債純資産合計	28,589,065	27,675,754

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	6,080,826	7,445,738
売上原価	4,733,199	5,745,723
売上総利益	1,347,626	1,700,014
販売費及び一般管理費	1,210,394	1,380,654
営業利益	137,232	319,360
営業外収益		
受取利息	8,636	15,639
受取配当金	4,236	4,416
受取賃貸料	6,039	6,619
業務受託料	2,947	4,473
為替差益	1,869	4,655
その他	5,131	9,854
営業外収益合計	28,860	45,658
営業外費用		
支払利息	618	1,024
貸倒引当金繰入額	-	4,000
賃貸費用	3,116	2,920
業務受託費用	2,799	4,249
その他	604	1,359
営業外費用合計	7,140	13,554
経常利益	158,953	351,464
特別損失		
固定資産除却損	36	2,824
特別損失合計	36	2,824
税金等調整前四半期純利益	158,916	348,640
法人税等	79,745	143,066
四半期純利益	79,171	205,574
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,407	1,287
親会社株主に帰属する四半期純利益	82,578	204,286

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	79,171	205,574
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,054	△13,457
為替換算調整勘定	4,621	76,084
その他の包括利益合計	27,676	62,627
四半期包括利益	106,847	268,201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	110,254	266,913
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,407	1,287

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実行税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	リテイルサポート事業	マーケティング事業	国際事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5,426,416	133,900	520,508	6,080,826
セグメント間の内部売上高又は振替高	19,367	735	—	20,102
計	5,445,783	134,635	520,508	6,100,928
セグメント利益又は損失(△)	225,438	△25,685	△63,967	135,785

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	135,785
セグメント間取引消去	1,446
四半期連結損益計算書の営業利益	137,232

## II 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	リテイルサポート事業	マーケティング事業	国際事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5,606,687	1,257,110	581,941	7,445,738
セグメント間の内部売上高又は振替高	23,168	1,113	—	24,281
計	5,629,855	1,258,223	581,941	7,470,020
セグメント利益又は損失(△)	380,479	545	△63,800	317,223

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	317,223
セグメント間取引消去	2,136
四半期連結損益計算書の営業利益	319,360

## 3 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント区分の変更)

当第1四半期連結会計期間より、新たな中期経営計画「vision50」に基づき、報告セグメントを従来の「国内棚卸サービス」、「リテイルサポートサービス」および「海外棚卸サービス」の3区分から「リテイルサポート事業」、「マーケティング事業」および「国際事業」の3区分に変更いたしました。これは、各種サービスやサポート機能の集約化により経営資源を集中させることで成長速度を高めるとともに、コスト削減することなどを目的に、既存事業を機能別に整理したものととなります。前第1四半期連結累計期間の数値については、変更後のセグメント区分に組み替えた数値で開示しております。なお、報告セグメントの変更の概要は以下のとおりであります。

## 【2024年3月期（前連結会計年度）】

報告セグメント	当該セグメントに属する会社
国内棚卸サービス	・ 株式会社エイジス
リテイルサポートサービス	・ エイジスマーチャンダイジングサービス株式会社 ・ エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング株式会社 ・ 株式会社ロウプ（※2024年2月全株式譲渡） ・ 株式会社mitoriz（※2023年10月連結子会社化）
海外棚卸サービス	・ エイジスビジネスサポート株式会社 ・ 艾捷是（上海）商務服務有限公司 ・ AJIS (MALAYSIA) SDN. BHD. ・ 愛捷是（広州）商務服務有限公司 ・ 愛捷是（北京）商務服務有限公司 ・ AJIS (HONGKONG) CO., LIMITED ・ AJIS (THAILAND) CO., LIMITED ・ AJIS (VIETNAM) CO., LIMITED ・ AJIS USA, Inc. ・ AJIS RETAIL SOLUTIONS SINGAPORE PTE. LTD.（※2024年1月設立）

## 【2025年3月期（当連結会計年度）】

報告セグメント	当該セグメントに属する会社
リテイルサポート事業	・ 株式会社エイジス ・ エイジスマーチャンダイジングサービス株式会社
マーケティング事業	・ エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング株式会社 ・ 株式会社mitoriz
国際事業	・ エイジスビジネスサポート株式会社 ・ 艾捷是（上海）商務服務有限公司 ・ AJIS (MALAYSIA) SDN. BHD. ・ 愛捷是（広州）商務服務有限公司 ・ 愛捷是（北京）商務服務有限公司 ・ AJIS (HONGKONG) CO., LIMITED ・ AJIS (THAILAND) CO., LIMITED ・ AJIS (VIETNAM) CO., LIMITED ・ AJIS USA, Inc. ・ AJIS RETAIL SOLUTIONS SINGAPORE PTE. LTD.

## (キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）、のれんの償却額および顧客関連資産償却費は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	31,283千円	58,346千円
のれんの償却額	7,060千円	60,217千円
顧客関連資産償却費	—	18,557千円

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

以 上